

令和2年度事業計画書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1 公益目的事業について(演劇の振興事業)

1. 「北海道の演劇の向上事業」演劇の製作公演等による人材育成に関する事業
定款第4条第1号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 演劇の企画、製作および公演による人材育成事業

札幌からの演劇創造と発信を目指して公演を行い、製作公演活動を活用して新たな演劇文化の担い手を育成する研修事業を行う。

令和2年度は、札幌座という財団付属の創造集団をもとに、新作3作品を実施予定しているほか、1作品を札幌演劇シーズンで再演するとともに、研修生を積極的に募集し、演劇製作を通じた人材育成に取り組む。

① 【中止】札幌座第57回公演「孤独な惑星」

原作:スティーブン・ディーツ 翻訳:小宮山智津子 演出:松本修

出演:斎藤歩、小島尚樹(エンパシィ)

公演日:6月4日～9日(7回)

会場:シアターZOO(札幌)

※新型コロナウイルス感染症による影響で中止

② 【新作】札幌座・道産子男闘呼倶楽部共同制作公演「五月、忘れ去られた庭の片隅に花が咲く」

作・演出:鄭義信

出演:斎藤歩、犬飼淳治(道産子男闘呼倶楽部)、津村知与史(道産子男闘呼倶楽部)、

黒沼弘己(フリー)、馬淵英里何(ホリプロ)

公演日9月18日～25日(10回)

会場:シアターZOO(札幌)

③ 【新作】All Sapporo Professional Actors Selection vol.2「北緯43°のリア」

原作・作:ウィリアム・シェイクスピア 翻訳:松岡和子 脚本・演出・作曲:斎藤歩

出演:斎藤歩、納谷真大(イレブンナイン)、清水友陽(劇団清水企画)、山野久治(風の色)、

水津聡(富良野GROUP)、竹原圭一(REDA KING CRAB)、川崎勇人(東京乾電池)、

戸澤亮(オフィスキュー)、熊木志保(札幌座)ほか

公演日:2月26日～3月5日(11回)

会場:札幌文化芸術劇場 hitaru クリエイティブスタジオ

④ 【再演】札幌演劇シーズン 2020－夏参加作

札幌座「フレップの花、咲く頃に」

作：山田百次（ホエイ・劇団野の上） 演出・音楽：斎藤歩

出演：山田百次、アリオーナ、西田薫、熊木志保、竹原圭一（RED KING CRAB）、高橋海妃（フリー）

公演日：8月15日～22日（8回）

会場：北海道立道民活動センター かでの 2・7 ホール

⑤ 札幌座研修事業

新たな人材育成を目的とした研修生システム（公演活動を通して実践的に演劇を学ぶ）による俳優養成を行う（通年）。

講師：斎藤歩、清水友陽、磯貝圭子、納谷真大（イレブンナイン）ほか

(2) 演劇による教育普及などの人材育成事業

将来の演劇文化の担い手の育成と演劇の普及啓発のため、初心者から演劇部や演劇活動者、幅広い年齢層と地域を対象に、実績あるワークショップ指導者による演劇ワークショップ、コミュニケーションワークショップを行う。

① 演劇を活用した教育普及・普及啓発事業

小中高등학교の演劇初心者を対象に、演劇を活用したコミュニケーション教育および地域コミュニティ形成などの各種ワークショップを行う。このほか、教育の現場以外にも、社会福祉協議会でのコミュニケーションワークショップ事業の実施を検討。

[実施校ならびに実施団体]

札幌市立厚別高等学校、札幌市立苗穂小学校、洞爺湖町立とうや小学校、立命館慶祥中学校、北星学園女子中学高等学校、紋別社会福祉協議会、網走社会福祉協議会など

[講師] 斎藤歩、清水友陽、磯貝圭子、西田薫、納谷真大（イレブンナイン）、熊木志保ほか

② 演劇ワークショップを通じた普及啓発事業

一般小学生、中学校並びに高校の演劇部および演劇活動者を対象に各種ワークショップを行い、シアターZOOを活用して発表の場を提供する。

[実施校ならびに実施団体]

札幌市中学校文化連盟演劇専門委員会、北海道札幌琴似工業高等学校、北海道札幌平岸高等学校、北海道札幌厚別高等学校、石狩子ども劇団「碧い海」ほかの実施を検討。

◎小学生のための演劇創作ワークショップ「劇のたまごを割ってみよう！」

講師：清水友陽（劇団清水企画）、熊木志保ほか

◎中学生のための演劇創作ワークショップ「5日間で演劇を創る」

講師：畑澤聖悟（青森中央高校演劇部顧問）ほか

◎高校生のための演劇創作ワークショップと「高校演劇解放区」

講師：納屋真大（イレブンナイン）、磯貝圭子

◎地域の子ども劇団のためのワークショップ(石狩子ども劇団「碧い海」)

講師: 斎藤歩、西田薫、熊木志保

③ 北海道の演劇人の育成事業

道内の若手・中堅の演劇人を対象に、「演技」「劇作」「演出」に関するワークショップ、セミナーを行い、北海道の演劇人の育成を図るとともに、演劇の質の向上を目指す。

◎専門俳優育成のためのワークショップ「俳優教室」「俳優道場」

講師: 斎藤歩、磯貝圭子、清水友陽(劇団清水企画)、納谷真大(イレブンナイン)ほか

◎若手劇作家のためのワークショップ「プレイライツラボ」

講師: 斎藤歩、清水友陽(劇団清水企画)、納谷真大(イレブンナイン)

◎演出家のためのワークショップ「ディレクターズラボ」

講師: 斎藤歩

2. 「北海道の演劇の向上事業」 演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 扇谷記念スタジオ・シアターZOOの運営、管理

創造力を喚起する魅力的な創造空間を提供し、演劇をはじめ広範な芸術文化活動を振興し、優れた創造活動を地域に興すことを目的として運営、管理する。具体的運営は、運営責任者が運営者の助けを得て行っている。

運営責任者: 斎藤歩(北海道演劇財団芸術監督)

運営者: 木村典子(北海道演劇財団プロデューサー)、磯貝圭子(札幌座)、清水友陽(劇団清水企画)、
納谷真大(イレブンナイン)

扇谷記念スタジオ・シアターZOOを、①道外の第一級の専門家と協働した上質でオーソドックスな作品創造と上演、②親子で観劇できる良質な作品創造、③中高生たちに演劇専門小劇場での作品創造、④自立した演劇人の育成、⑤若い世代を専門家のいる劇場に招く取り組み、⑥学校現場や地域の集まりに芸術家を派遣、これらの柱に沿った長期的な展望に立った以下の事業を行う。

① シアターZOO企画公演

精力的に活動する道内外の劇団やアーティストと協力して公演を行うほか、若手劇作家の育成と創造を目的に公演を行う。また、これまで取り組んできた「劇のたまご」を継続し、英語字幕を付けるなど演劇による地域の観光コンテンツを開発するなど、地域の演劇文化の向上を目指す。

7月	劇のたまご「ぐりぐりグリム～長靴を履いた猫」
10月	ZOOダンスクリエーション「速度の花Ⅱ」(仮題) 【新規】「別役実フェスティバル」(仮称) ※札幌市内4劇団によるフェスティバル
11月	【中止】キノG-7「今は昔、栄養映画館」 高校演劇解放区

12月	札幌座&イレブンナイン「新作」(タイトル未定)
	劇のたまご「くるみ割人形」

② シアターZOO 提携公演

札幌を代表する中堅劇団(劇団清水企画、札幌ハムプロジェクト、劇団・木製ボイジャー14号)やダンスカンパニー(北海道舞踏フェスティバル、micelle)、道内外で精力的に活動する劇団およびアーティストと提携し、演劇文化の向上を目指す。

4月	札幌ハムプロジェクト「みなさん、さようなら」(札幌)
5月	「北海道舞踏フェスティバル 2020」(札幌・台湾・香港)
6月	ハモンドレンズ「蝶のやうな私の郷愁」(室蘭)
7月	「小さい演劇祭★第6回男芝居フェス in 札幌」(札幌・東京)
9月	Micelle「サッポロ・ダンスポート・プロジェクト 2020」(札幌)
11月	劇団・木製ボイジャー14号「K氏は青春に坐し、涙した。」(札幌)
	ラボチプロデュース のと☆えれきぶらす「タイトル未定」(札幌)
12月	空間シアターアクセプ「深き森 枝揺れて」(青森)
	劇団清水企画「だれば箱づめの亡者」(札幌)
3月	ラボチプロデュース「旅行者」(札幌・京都)

③ シアターZOO 寄席

定期的に「寄席」を開催し、地域住民とのコミュニケーションを図る。

[時期] 6月、11月、1月(3回予定)

④ 札幌劇場祭(TGR)参加公演

[参加団体] キノG-7、劇団・木製ボイジャー14号、演劇ユニット41×46、高校演劇解放区、ラボチプロデュースほか

[時期] 11月1日～11月30日(予定)

(2) サンピアザ劇場企画公演プレミアムステージの企画運営

札幌副都心開発公社と協力し、プレミアムステージの企画運営を行う。

3. 地域における演劇に触れる機会の提供に関する事業

定款第4条第3号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 地域文化活動の担い手の育成

各地の公共ホール運営団体や文化団体の企画担当者に、文化事業実施に関する情報やノウハウの提供を行い、地域における有益な文化活動を推進する担い手の育成を目指す。

(2) 各地域の自治体および団体による公演活動

地域の人のつながりや個性ある地域社会をつくるために有効な文化事業を提案し、またその実施に際しスタッフの派遣、事業の運営および管理を行い、1作品を5カ所で5公演を行う。

① 札幌座「フレップの花、咲く頃に」

作：山田百次(ホエイ・劇団野の上) 演出・音楽：斎藤歩

出演：山田百次、アリョーナ、西田薫、熊木志保、横竹原圭一(REDA KING CRAB)、高橋海妃(フリー)

公演日：8月10日～10月11日

公演地：清田区、江別市、中標津町、名寄市、稚内市(4カ所)

※新型コロナウイルス感染症の影響により中標津町での公演(高校生の団体鑑賞)が中止

4. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 市民活動との協力

市民による文化的まちづくりの充実を図るため、「特定非営利活動法人札幌座くらぶ」と提携し、情報交換会「シアターZOO サロン」を年8～10回開催、年間400名の参加者を見込む。

また、ボランティア組織(「清田演劇のつどい実行委員会」「江別演劇プロジェクトWinds」)などと協力して札幌市内および近郊で演劇の普及活動を行うほか、演劇創造都市札幌プロジェクト、らてるね賞実行委員会など、北海道における演劇を取り巻く環境の改善を目指し活動する市民組織の活動を支援する。

(2) 広報紙の発行

内容を充実させ、より広報活動に使用できるものとする。

[発行回数] 年2回(4月、10月)

[発行枚数] 各500部

2 収益事業について

1. 演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 劇場とスタジオ1・スタジオ2の貸与

地域の劇団や文化団体などに活動の場を提供するため、所有する扇谷記念スタジオのシアターZOOとスタジオ1とスタジオ2を主に道内の劇団や文化団体に貸与する。

2. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の計画により行う。

(1) 会計入力等経理全般事務の受託

同じ目的を持つ芸術文化団体には財政基盤の弱いところが多い。このため芸術文化活動を継続し、展開するために必要な会計処理等経理事務の人員配置が困難な団体から、会計入力等経理全般事務を受託する。

[受託団体] 特定非営利活動法人札幌座くらぶ